

第74号

看護連盟いわて

■発行所／岩手県看護連盟
〒020-0021 盛岡市中央通3-11-6
グランディール中央3F
TEL／019-625-7666
FAX／019-625-7637
E-mail／kanren-iwate@eins.rnac.ne.jp
■発行責任者／小林 長子
■印刷所／永代印刷株式会社

日本看護連盟 スローガン

「届けよう看護の声を! 私たちの未来へ」
～看護政策実現のため国政に代表を送る～



龍泉洞地底湖“ドラゴンブルー”
(日本三大鍾乳洞)

龍泉洞橋の
恋人の聖地



令和6年度 岩手県看護連盟 通常総会 開催

令和6年5月18日(土)

トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)中ホール 13:00～16:00

Contents

岩手県・日本看護連盟会長／岩手県看護協会会長あいさつ	②	協会地区懇談会／支部出前講義	⑨
国会議員国政報告	③	選挙 Q&A／ホームページリニューアル	⑩
要望書提出	④	R6通常総会プログラム(案)／予算(案)	⑪
県議と懇談／県連女性局	⑤	R6 事業計画(案)	⑫
研修会報告／看護連盟入会募集	⑥	R6 研修会等のご案内／委任状	⑬
青年部活動報告	⑦		



岩手県看護連盟
ホームページ

2024年度会員数

2024年3月4日現在

看護連盟会員… 1,360名

賛助会員… 113名



会長挨拶

岩手県看護連盟会長 小林 長子

新しい年も、早春の3月となりました。会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のことと拝察いたします。

新年早々に発生しました、令和6年能登半島地震の被災者の皆様に、東日本大震災・津波を経験した県として、心を寄せ応援していきたいと思っています。

会員の皆様には、日頃より岩手県看護連盟の活動に、ご支援・ご協力を頂きまして心より感謝申し上げます。お陰様で2023(令和5)年度の活動も順調に進捗しております。

昨年末には、看護職の処遇改善に関し看護協会と共同して「令和6年度診療報酬改定において必要な改定率を確保し、全ての医療関係職の賃金引上げに繋がるように」要望書を提出しています。12月に発表された改定率では、賃金に関係する本体部分が0.88%の引き上げとなりました。全ての医療機関に波及されるよう期待しています。

また、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」も約30年ぶりに見直しされ、看護師等確保基本指針が改訂されまし

た。看護の未来へ繋いでいきましょう。

これからも、看護協会と連携・協働して「現場の声」を聴き、看護職の問題解決に向けて活動していきます。

会員の皆様と共に組織を強化し、看護政策の実現に向けて4名の看護職国会議員の政治活動を支援していきたいと思っています。

さて、岩手県看護連盟の2024年度総会は5月18日(土)にトーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)中ホールで開催いたします。特別講演は、清水嘉子元参議院議員・元環境庁長官をお迎えして、「看護連盟の軌跡と後輩に向けた言葉」をご講演して頂く予定です。また、活動報告などに関しましては、皆様から忌憚のないご意見をお聞きし、当連盟の活動に活かしていきたいと思っています。

どうぞ、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

今後の連盟活動にご協力をお願い致します。



ごあいさつ

日本看護連盟会長 高原 静子

新年のご挨拶を申し上げます。

辰年の幕開けと同時に、能登半島を襲った大規模災害。ここに亡くなられた方々のご冥福を祈り、被災された全ての方々に心からのお見舞いを申し上げます。また、被災地域で支援活動に尽力されている会員、看護職の皆さまに敬意と感謝を表します。

会員の皆様にはどんな抱負を胸に新しい年を迎えられたのでしょうか。

今なお新型コロナウイルス感染症の最前線に対応していただいている看護職の皆様に改めて感謝と敬意を表します。

コロナ禍の2021年「公的価格評価検証委員会」の設置が政権公約として公表され、最前線での看護職の活動が国民の理解を得て処遇改善への道を開き、2022年2月に「看護職員等処遇改善補助事業」、10月に「看護職員処遇改善評価料」の新設、そして2023年4月の「国家公務員医療職俸給表(三)」の改正に繋がりました。

そして、今年は医療・介護・障害福祉分野のトリプル改定の年です。改定の基本的な視点と具体的な方向性として「現下の雇用情勢も踏まえた人材確保・働き方改革等の推進」を

重点課題に据えています。それぞれの分野の職員に対する処遇改善、ICT、ロボットの導入等による職場環境の改善、人材の養成・確保・定着対策、医師の時間外労働時間の上限規制によるタスクシフト/シェア、第8次地域医療計画のスタート等々、目が離せません。

2024年は辰年です。諸説ありますが「たつ」は空想の生き物で陽気が動いて振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だと言われているそうです。看護職に追い風が吹いているこの時に、さまざまな課題を少しでも解決すべく、皆さまとともに前進したいと思います。

看護連盟は2024年も変わることなく、「現場の問題」を看護政策としてその実現に向け活動し、「看護連盟があってよかった」と存在意義が実感できる組織作り、活動を目指してまいります。

さて、時期不明ですが2024年は衆議院選挙の年になるでしょう。そして、組織内候補者予定者「石田まさひろ参議院議員」の後援会も発足いたしました。現在の4人の看護職国会議員が一人も欠けることなく活動していただけるよう皆で協力しましょう。



新年度ごあいさつ

公益社団法人岩手県看護協会会長 相馬 一二三

会員の皆様には、日頃より当協会の事業の推進にご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

令和6年1月1日に発生しました能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申しあげるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

また、本県から被災地に支援活動に応援派遣されました皆様には、こころより敬意を表するとともに感謝申し上げます。

さて、昨年度は、「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が30年ぶりに改定されました。私達、看護職の声を代表し、日本看護協会 高橋会長と日本看護連盟 高原会長が政界へ届けて下さいました。この指針には、看護職の養成から看護職が生涯を通じて専門職として働き続けられるよう、病院に勤務する看護職の処遇改善、資質向上、看護職の確保など7項目の内容が含まれています。30年ぶりの改定に結びついた背景には、新型コロナウイルス感染症のまん延時に看護管理者ははじめ看護職一人ひとりが「患者・地域住

民の命を守る」という使命感とご尽力の賜物だと思っております。

2024年4月から「新たな災害支援ナース」の仕組みが始まりとなります。岩手県では、77名の方が研修に参加していただきました。ご協力くださいました皆様に改めて感謝、申し上げます。

このように、社会情勢の変化に対応して行くためには、岩手県看護連盟と岩手県看護協会が連携を強化し取り組んでいく必要があります。今年は、双方の活動をさらに理解していただくため各施設を同行訪問し、看護管理者の方々の声を直接、聴かせていただきたいと考えております。

その中で課題解決するために双方の役割を發揮し取り組んでまいりたいと考えております。皆様の「声を活かす」ためにも、「組織の基盤強化」が必須になりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。

結びに、岩手県看護連盟の一層のご発展とご活躍を祈念し、ごあいさつとさせていただきます。

衆議院議員 あべ 俊子

新しい年を迎え、寒気の中にも早春の息吹が感じられる頃となりました。

年初めの能登半島地震で、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

皆様にはいつも大変お世話になっております。

少子高齢化で地方は厳しい状況です。次世代に送り継ぐ日本のための医療・介護の在り方、人材育成など多くの課題に取り組んでいく必要があります。日本中が大きな課題に直面するなか地域事情はそれぞれで、まさに人こそが街をつくり、人こそが雇用を支えています。人材育成が地域づくり・国づくりであり、地域のそれぞれの力を集結していくことが地域の力であり、それこそが日本の力です。

世界情勢の変動、コロナ禍で拡大したDXなど多くの事柄が急速に変化しています。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進に繋ぐ方法を常に考えています。

昨年12月には皆様のご支援のもと、文部科学副大臣を拝命いたしました。子どもたちの心身を健やかに伸ばすことができる教育文部科学行政に全力で取り組んでまいります。

いつの時も政策立案の基本となるのは現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢に基づき変革することを皆様とともに支えて参りたいと存じます。



祝 文部科学副大臣



衆議院議員 たかがい 恵美子



初春の穏やかな日中に皆様の健康とご多幸を祈りながら、スタートダッシュで職務に臨んでおります。

看護職の皆様には平素変わらぬご厚情を賜り、加えて能登半島地震被災地へのご支援をいただいております。深く敬意を表します。寒冷の中、過酷な環境下で復旧活動にあたる皆様へ心から感謝申し上げます。狭隘道路や傾斜地を縫っての救難救助には従来の経験を超える困難が伴います。一刻も早い生活再建に向け、より広範囲に手厚い支援体制の構築を進めて参ります。

また党におきまして、政策研究会における政治資金不適切取扱い事件を端緒に、健全な政治刷新のための79条機関が設置され、高階は本部幹事に指名されました。1月11日の初会合で「一人一人が解体的な出直しをする覚悟を持って誤りを正し、国政の健全化に資する制度整備を急ぎ、公明正大に共感と信頼の得られる政治活動ができるよう切磋琢磨したい」と抱負を述べました。

何時いかなる状況にあっても看護職らしく実践を科学する専門性を活かし、努力を惜しまず自らの使命を果たして参ります。

参議院議員 石田 まさひろ

岩手県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

「看護師等の確保を推進するための措置に関する基本的な指針」が31年振りに改定されました。これは、日本看護連盟・日本看護協会から指針改定の要望が自民党看護問題小委員会に提出され、政府へ改定を要請した賜物です。看護師の確保推進という指針の目的を果たすため、時代に即した指針への改定が実現しました。

国会においては、予算委員会委員、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命いたしました。

た。特に、予算委員会は社会の注目を集める難しい委員会ですが、役目をしっかりと果たしていけるよう尽力いたします。また、国会対策委員会副委員長として円滑な国会運営に向けて走り回ると共に、厚生労働政策を推し進めていきます。

本年も引き続き、現場の声をしっかりと受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら活動して参ります。

岩手県看護連盟の益々のご発展と、会員の皆様のご健康を心より祈念申し上げます。



参議院議員 友納 理緒



新春のご挨拶を申し上げますとともに、能登半島地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

岩手県看護連盟の皆さま、こんにちは！皆さまに国政の場へ送り出していたから1年8か月ほどが経過致しました。参議院では厚生労働委員会に所属し、自民党では看護問題小委員会の事務局次長、青年局次長、女性局次長、デジタル社会推進本部こども・子育てDXPT事務局長など、さまざまな役割をいただいております。具体的な活動としては、参議院の委員会、自民党の部会、厚生労働省との意見交換などの機会を通じ、看護職等の処遇改善、人材確保、ハラスメント対策、業務効率化、医療

安全、訪問看護の推進などを訴えて参りました。その結果、医療職俸給表の改正、看護師等の人材確保の促進に関する法律に基づく基本指針の改定、骨太の方針への「訪問看護の推進」の記載、看護補助者の処遇改善など一定の動きもありました。また、昨年は本年の診療報酬等のトリプル改定において、しっかりと皆さまの賃上げに繋がる改定率が確保されるように力を尽くしました。

国会議員にならせていただいたから全国を訪問し、講演や施設訪問を行うとともに、助産所や離島などの視察を積極的に行っています。看護の声を国政に！初心を忘れず全力で看護政策の推進に向けて取り組みます。

「処遇改善の要望書」を提出しました！

会長 小林 長子

2023年11月に「医療機関等の看護職員の賃上げを可能とする財政支援に関する要望書」を岩手県選出の自民党国会議員へ、岩手県看護協会と連名で提出しました。

11月25日に、鈴木俊一 財務大臣へ、翌26日には、藤原崇 衆議院議員と広瀬めぐみ 参議院議員に提出しました。

要望事項

- ①物価高騰に苦しむ医療機関、訪問看護事業所、介護保険施設・事業所等の経営を支援し、すべての看護職員の処遇改善が可能となるよう、必要な財政措置を講じられたい。
- ②令和6年度診療報酬改定において「看護職員処遇改善評価料」の対象をすべての看護職員に拡大するとともに、介護報酬、障害福祉サービス報酬改定において同様の措置を講じられたい。

診療報酬の改定に繋げることができ、本体部分で0.88%のアップとなりました。
全ての医療施設で賃金のアップにつながるよう期待しております。



鈴木 財務大臣へ相馬 協会長と一緒に提出

藤原崇 衆議院議員



広瀬めぐみ 参議院議員へ提出



秘書を経由して藤原崇 衆議院議員へ提出

..... ご逝去を悼み、心よりご冥福をお祈りいたします

元日本看護連盟 岩手県支部長(現名称会長)
(平成元年～平成14年)
日本看護連盟 名誉会員

河野 孝子様(92歳)

令和5年10月5日ご逝去



元岩手県看護連盟 県北支部長
(平成16年～平成22年)

岩渕 良子様(82歳)

令和5年12月2日ご逝去



福井せいじ 県議会議員との三三懇談

●日 時：令和5年12月21日(木) 17:30～18:30

●場 所：岩手県看護連盟事務所

幹事長 伊藤 京子

看護職を取り巻く状況の情報提供や「現場の声」を届けることを目的に、自民党岩手県連で保健福祉を担当している福井 県議会議員をお招きして、会長、副会長、幹事長4名で懇談を行いました。

会長からは、日本看護協会と日本看護連盟が協働で活動している、昨年2月から11月までの看護職員等処遇改善に向けた種々の要望書や提出行動についての情報提供をしました。

「現場の声」は、研修会後のアンケートから「人手不足で思うような看護が提供できない、休日が少ない、給与・夜勤手当が低い」などの声を届けました。また、「認定看護師が勤務施設にいない。十分なケアができない」という声もお伝えしました。

懇談は、県立病院や診療所、拠点病院の在り方や『かかりつけ医』との有効な連携等、県内の医療問題や課題など話題は尽きず、あっという間の1時間でした。

福井 県議会議員から「このような会を少なくとも半年に1回、県議会開催1～2か月前に持ちたい。どんどん議会で反映させていきます。」の力強い言葉で懇談は終了しました。初めて議員との懇談に参加し、直接「声」を届けることができるのが看護連盟だと実感できました。会員の皆さん、どんなことでも「声」をお寄せください。

声を私たちの未来につなげましょう！



岩手県連女性局の会議に参加して

●開催日：令和5年11月11日(土)

●場 所：アートホテル盛岡

副会長 佐々木 志津子

岩手県連女性局とは、県内の国会議員・県議会議員・市町村議員と各種関連団体などからの女性代表が構成要員となり、あらゆる分野で活動しています。その中に岩手県看護連盟を代表して会議に参加しています。長年に渡り岩手県連女性局長としてご尽力いただきました前県議会議員 工藤勝子氏の退任を受けて、県議会議員 鈴木あき子氏が新女性局長に就任となりました。今まで積み重ねられた人脈やノウハウを活用しつつ、新しい視点で幅広く情報をくみ上げて政策提言に繋げる活動の方向性を確認しました。



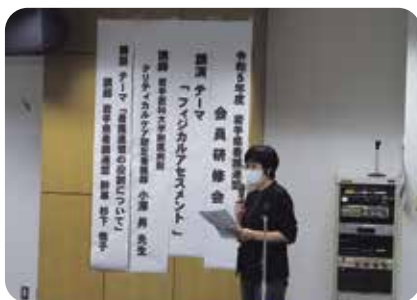
会員研修会

- 開催日：令和5年11月4日（土） ●会 場：アイーナ803会議室
- テーマ：「フィジカルアセスメント」
- 講 師：岩手医科大学附属病院クリティカルケア認定看護師 小澤 昇 先生
- 参加者：51名

幹事 井上 祐子

講義は、呼吸器の解剖からアセスメント・SIRS・qSOFAについてなど、とても分かりやすく説明していただき明日から実践できる内容でした。実際に、補助呼吸筋を使った呼気と吸気の体験をしてみて、COPDや呼吸器疾患の患者がどれだけ苦しい思いをしているかがわかりました。アンケート結果からも「呼吸数の大切さがわかった」「数値にとらわれず実際の患者を見てアセスメントしたい」など、実践面での学びが多く得られた内容でした。今後も、このような連盟の会員の皆様に役立つような研修を企画していきたいと思っておりますので、連盟までご意見をお願いいたします。

「フィジカルアセスメント」については、シリーズ化した研修会を開催していく予定です。



看護管理者研修会

- 開催日：令和6年2月17日（土） ●会 場：アイーナ803会議室
- テーマ：「岩手の看護をみんなで考えよう」
- 講 師：岩手医科大学看護学部 学部長 三浦 幸枝 先生
- 参加者：90名

幹事 佐々木 美加子

日本は世界に先駆け少子高齢化を向かえています。岩手県の将来推計人口や現在の社会背景を提示しながらご講義いただき、働き手の不足するなか、医療・看護・福祉をどうしていくべきかを考える機会となりました。また、困りごとをきく「相談」と雑談から発見する「相談」の機会を設けることが、心理的安全性の構築につながるとうかがいしました。働き続けられる職場を作る事の重要性和管理者として看護のやりがいや楽しさを伝え、看護観を言語化していくことの大切さを学ぶ有意義な研修でした。



身近な方にも
入会を
おすすめ下さい！

現場の声を
国政に！

会員は無料で研修が受けられます

仲間の輪を
広げましょう！

看護連盟入会募集

看護連盟は看護協会の提言した政策を実現するために
国政に代表を送る役割を担っています

会員目標数

2,500名 2023年度
会員数1,665名

●年会費

正会員・特別会員	8,000円（日本看護連盟5,000円・岩手県看護連盟3,000円）
看護職 賛助会員	1口1,000円2口以上
一般 賛助会員	1口1,000円1口以上
学 生 会 員	無料

岩手県看護連盟へメール・FAX・TELで随時受付中

青年部 活動報告

神奈川県青年部企画のポリナビワークショップ

祭りだ！政だ！看護祭りだ！～語り合う！現在の看護とこれからの看護！～

- 日 時：令和6年1月20日(土) 13:00～15:00
- 場 所：聖マリアンナ医科大学から配信(Zoomで参加)

青年部 忍 和明

青年部7人がZoomで参加しました。菅義偉前内閣総理大臣や小泉進次郎衆議院議員をはじめとした豪華メンバーも参加し、今後の政治・看護のためのご講演がありました。初めに菅前内閣総理大臣から、コロナウイルス感染症対応や元日に発生した能登半島地震の災害支援など、現場で活躍する看護職への感謝と、若い年代から政治に関心を持つことの重要性の話がありました。友納りお参議院議員、石田まさひろ参議院議員、シークレットゲストとしての河野太郎デジタル大臣のビデオ参加がありました。石田議員からの「政治家は、現場の声を大切に、政策実現に向けて日々尽力している」とのメッセージを受け、現場の私たちが声を積極的に届けていかなければならないと感じました。河野大臣のヨルダン訪問時、難民キャンプでも虹彩データから、どの病院で治療を受けたかを診療情報として共有していたそうです。このシステムを目の当たりにし、DXが進んでいることに衝撃を受けたとの話は強く印象に残りました。岩手の中小規模病院では、紙のカルテがまだ使われており、マイナンバーカードと保険証の紐づけも進んでいないのが現状です。医療発展のために看護に役立つデジタル化を進めることが、今後の業務の負担軽減実現につながっていくと信じています。



若手会員研修会 (ポリナビワークショップ in 岩手) 報告

- 日 時：令和5年10月7日(土) 13:30～15:00
- 場 所：アイーナ803会議室
- テーマ：「働き世代に向けた資産運用の基礎について」
- 講 師：岩手銀行本店営業部・本町支店 営業渉外課 本店コンサルティングチーム
千葉 浩行 先生・山崎 未来 先生

青年部 石川 泰

若手会員研修会の参加者は46名でした。たくさんの会員の方々にご参加いただきましてありがとうございました。今回は、岩手銀行本店営業部の2名の方を講師に、資産運用、特にNISA、iDeCoについてお話していただきました。私自身、資産運用について興味はありましたが、実際は知識等ない状態でした。講演の中で、自分のライフプランに合わせて、資産を考えていくことの重要性について知ることができました。また、NISA、iDeCoの制度について詳しく知ることができ、今後の自分の資産をどのように活用していくかの参考になりました。今回参加された皆様には、少しでも将来のこと、資産運用について考える機会となったなら幸いです。



看護学校訪問報告

- 日 時：令和6年2月21日(水) 13:15～14:30
- 場 所：水沢学苑看護専門学校

青年部 祝田 あゆみ

小林会長と伊藤幹事長、青年部4名で訪問し、卒業を控えた3年生へ出前講座を行いました。小林会長から看護連盟の概要についての講座、青年部は活動内容の紹介を行いました。学生の皆さんからは「看護の現場の声を政治の場に届ける役割を果たしていることを知った」「仕事環境をよくするためには政治の力が必要であることを知った」という声が聞かれ、看護連盟の役割を理解してもらう有意義な講座になったと感じました。また、青年部に対しては「活動内容が楽しそう」「若い人たちの力が必要だと感じ、自分も積極的に行動したい」と関心をもってもらうことができ、看護連盟の活動について青年部を通して、より身近に感じてもらう良い機会になりました。



岩手県看護協会 令和5年度地域別懇談会（盛岡地区）に参加しました！

- 日 時：令和5年12月16日（土） 9:30～11:30
- 場 所：岩手県看護研修センター 3階

幹事長 伊藤 京子

上記懇談会はハイブリッド会議で行われ、小林会長と2名で会場参加しました。会場参加66名、Zoom参加28名の合計92名でした。相馬協会長挨拶では、看護連盟と看護協会の協働強化について説明があり、看護連盟の参加を紹介していただきました。

懇談では、加入促進も話題となり「新採用者に早期の協会主催研修会参加を促すことで、同世代看護師や講師を務めた看護師との交流の機会を得ることになり、『協会に加入することは、自分の成長につながる。』と加入するメリットを本人が実感できるように働きかけている。」との工夫の報告があり印象に残りました。

小林会長は、看護職国会議員の活躍を紹介して、看護協会会長と看護連盟会長の全国統一行動が、診療報酬本体部分（医療職者人件費）のプラス改定につながったこと等を説明し、連盟活動の必要性を伝えました。

会員数の確保は、本看護連盟でも看護協会以上に喫緊の課題です。加入促進に加え、勤務施設変更・退職等での退会による会員数の減少防止にも、力を注ぐことになります。引き続きの看護連盟継続加入と、新規加入・退会防止へのお力添えをお願い致します。



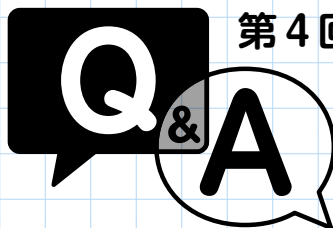
支部に出前講義をしました♡（中央支部・盛岡中央支部）

副会長 佐々木 志津子

今年度はふたつの支部からご依頼を頂き、出前講義をさせていただきました。中央支部は7月8日（土）啓愛会本部の会議室で県立病院の管理者も含め 11 名の参加者、盛岡中央支部は 12 月2日（土）LiRiO の会議室で 23 名の参加者があり、共に有意義な時間を過ごさせていただきました。内容は、社会情勢の変化を踏まえた看護連盟の役割についてです。また、看護専門職能団体として『夢をかなえるのに必要な政治力』『政治を変えると看護が変わる』ことを中心に、看護連盟会員を増やし“私たちの看護の未来を広げましょう”とお伝えしました。すると「もっと早くこの話を聞きたかった。会員になるにはどうすれば良いか？」と聞いてくる非会員の方もおられ、嬉しく感じました。今後もご要望に応じて喜んで出前講義を致します。皆様と一緒に楽しく看護連盟の活動を進めて参りましょう。



教えて! 選挙



第4回 選挙運動の3要素とは

Q▶選挙公示期間になりました。何をすれば選挙運動になりますか？

A▶選挙運動の3要素がそろって選挙運動と見なされます。

選挙運動の3要素

1

〇〇の選挙で
(特定の選挙)

2

〇〇さんに
(特定の人名)

3

投票してください
よろしくお願いします
(働きかけ)

〇〇(特定の人名)に
一票よろしくお願いします



選挙運動ができるのは
公示日から投票の
前日までだよ



今日が投票日だから
ご近所さんに
配っちゃおう



STOP!

投票の当日は
選挙運動は
できないよ



参考:日本看護連盟会員ハンドブック

ホームページ

を

リニューアル

しました!

青年部 佐々木 真理華

2023年11月より、岩手県看護連盟ホームページをより見やすく、必要な情報が皆様に届くよう、デザインとページ内の構成を刷新しました。ページトップでは岩手県内各所の美しい風景などをお楽しみください。

リニューアルにより、研修会のお知らせだけでなく、連盟いわてのバックナンバーや、青年部発行のi-NYATimesも掲載され、連盟会員、非会員の方々にも興味を持っていただけるのではないかと考えています。スマートフォンでの表示にも対応しましたので、より多くの方に閲覧できる形となりました。

今後も皆様に有益な情報をお伝えできるよう努めて参ります。

会員限定ページも設立予定です。4月からパスワードを入力してご覧いただけます。

今後、毎年3月に発行する「連盟いわて」でパスワードをご確認下さい。



クオリティーの向上



誠実・医療に奉仕

共立医科器械株式会社

● 本社 〒020-0013 岩手県盛岡市愛宕町15-9 ☎(019)623-1205(代) ☎(019)653-5301

水沢支店 ☎(0197)25-6221(代) ☎(0197)25-6223 さんりく営業所 ☎(0193)23-0491(代) ☎(0193)23-0976 矢巾営業所 ☎(019)613-6771 ☎(019)613-6772
弘前営業所 ☎(0172)55-5081 ☎(0172)55-5082 青森営業所 ☎(017)718-3205 ☎(017)718-3206 八戸支店 ☎(0178)43-2923(代) ☎(0178)44-1957
秋田営業所 ☎(018)884-7464 ☎(018)884-7465 共立サポートセンター ★ISO9001 認証取得 ☎(019)652-8988 ☎(019)623-4161

■医療機器 ■医療情報システム ■病・医院諸設備 ■理化学機器

<https://www.kmic.co.jp/>

令和6年度 岩手県看護連盟通常総会 プログラム（案）

●日 時：令和6年5月18日(土) 13:30～16:00
●会 場：トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)中ホール

13:00	開 場
13:25	オリエンテーション
13:30	開 会
	物故会員への黙祷
	挨 拶 岩手県看護連盟 会長
	来賓祝辞 日本看護連盟 会長
	岩手県看護協会 会長
	自由民主党岩手県連合会 会長
	来賓紹介
	祝電披露
	表 彰
14:00	特別講演「看護連盟の軌跡と後輩に向けた言葉」
	元参議院議員・環境庁長官
	日本看護連盟 顧問 清水 嘉与子 先生
14:50	議長団選出
	報告事項
	1. 令和5年度 通常総会報告
	2. 令和5年度 全国会長会等報告
	3. 令和5年度 事業報告
	4. 令和5年度 決算報告及び監査報告

審議事項
第1号議案 令和6年度スローガン（案）
第2号議案 令和6年度事業計画（案）
第3号議案 令和6年度予算（案）
第4号議案 支部再編（案）
第5号議案 岩手県看護連盟規約細則改正（案）
第6号議案 役員選出（案）
※新役員、新支部長・退任役員挨拶
綱領宣言
連盟の歌斉唱
16:00 閉 会

令和6年度 予算(暫定予算案)

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

※令和6年2月3日現在

【収入の部】(△=減)					(単位：円)
項 目	6年度予算(案)	5年度予算額	増 減	備 考	
1 会 費	3,912,000	4,895,000	△ 983,000	・正会員@3,000円×1,268名 ・賛助会員@1,000円×108口	
2 助 成 金	7,000,000	7,000,000	0		
3 寄 附 金	0	0	0		
4 雑 収 入	40,000	40,000	0	広告料	
5 繰 越 金	7,342,426	8,953,626	△ 1,611,200		
合 計	18,294,426	20,888,626	△ 2,594,200		
【支出の部】(△=減)					
項 目	6年度予算(案)	5年度予算額	増 減	備 考	
1 会 議 諸 費	1,800,000	3,300,000	△ 1,500,000	日本看護連盟通常総会、岩手県通常総会等	
2 事 業 費	9,000,000	9,050,000	△ 50,000	看護連盟いわて(年2回発行) 研修会、セミナー等	
3 運営維持費	7,400,000	8,400,000	△ 1,000,000		
4 予 備 費	94,426	138,626	△ 44,200		
合 計	18,294,426	20,888,626	△ 2,594,200		

※ 費目間の流用は、役員会の承認を得ることである。

2024(令和6)年度 岩手県看護連盟事業計画(案)

重点目標:見える活動、行動する会員、確かな組織づくり

目的	目 標	新	方 針
政治力・政策実現力の強化	1. 看護職国会議員の支援	○ ○	1) 第27回参議院選挙組織内予定候補者の周知 2) 応援する会との連携 3) 看護職国会議員4名への支援と連携 4) 職域支部活動の理解を深める。 5) 公職選挙法の遵守
	2. 看護政策の実現	○	1) 看護連盟・看護協会・看護職国会議員との連携強化 2) 看護現場の声の把握
	3. 看護を理解する国会議員の支援		1) 県選出国会議員との連携
	4. 地方議員への影響力強化		1) 県議会議員・市町村議員との連携
	5. 地方議員擁立と支援		1) 地方議員候補者の発掘
組織力の強化・拡大	1. 看護連盟・看護協会の連携・協働		1) 日本看護連盟との連携 2) ブロック協議会の連携促進 3) 岩手県看護協会との連携強化
	2. 組織体制の強化		1) 県看護連盟組織の活性化 2) 支部組織の活性化、支部と施設の連携強化 3) 財政の健全化と適正化
	3. 会員数の増加		1) 会員目標数の設定 2) 看護連盟入会、会費納入方法の検討 3) 入会促進 ①看護管理者・教育者の入会促進 ②特別会員・学生会員入会促進 ③看護職賛助会員・一般賛助会員の入会促進 4) 退会者の防止 5) 非会員に対しての情報発信
	4. 若手会員の育成	○	1) 青年部委員会の主体的活動促進 ①ポリナビワークショップの活性化 ②全国及びブロック青年部との連携 ③青年部広報活動の充実 2) 青年部支部化に向けた活動促進 3) 看護師養成教育機関との連携
	5. 看護連盟活動の強化及び周知		1) 広報活動の充実強化 2) 会員に向けた研修 3) 看護管理者との連携強化
	6. 関係団体との連携・協働		1) 医療介護団体との交流促進 2) 看護系教育機関との交流促進 3) 支援団体支援企業との交流
会員の充実 の充実 福祉	1. 災害時の被災会員の支援		1) 被災地看護職等の支援
	2. 福利厚生への対応		1) 連盟内規に基づく対応
	3. 諸問題への対応		1) 会員の安全の保障

不要な羽毛ふとんはありませんか？

東洋羽毛が無料でお引取りします。

東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、
SDGs(持続可能な開発目標)の活動に取り組んでいます。



引取り詳細▶

- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
- リサイクル羽毛として活用できないものや羽毛ふとん以外には引取りできません。
- 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。

TUK Link Project



東洋羽毛北部販売株式会社

〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井1-29-13

仙台営業所

☎0120-023-337

030-20231208-1

令和6年度 研修会等のご案内

	研修名	日程	会場	テーマ及び講師
1	石田まさひろ参議院議員を 囲む会	2024/4/20(土) 10:00～12:00	アイーナ 804(B)会議室	「石田まさひろ議員と看護を語ろう！」
2	リーダーセミナー	2024/7/6(土) 13:30～15:00	アイーナ 812研修室	「現場の声が政治につながる」 講師：岩手県議会議員 白澤 勉 先生
3	新規加入会員研修会	2024/7/27(土) 13:30～15:00	アイーナ 812研修室	「フェイスクアでリフレッシュ」 講師：株式会社ノエビア 仙台営業所盛岡支店 ビューティーアドバイザー 池田 尚子 先生
4	若手会員研修会	2024/10/19(土) 13:30～15:00	アイーナ 804(B)会議室	「政治・選挙をもっと身近に 自分たちの働き方を考えよう」 講師：日本看護連盟幹事 岡山 堯憲 先生
5	会員研修会	2024/11/16(土) 13:30～15:00	アイーナ 804(B)会議室	「フィジカルアセスメントを学ぼう ～急変時対応～」 講師：盛岡赤十字病院 クリティカル分野認定看護師 生内 秋子 先生
6	看護管理者研修会	2025/2/15(土) 13:30～15:00	アイーナ 812研修室	「災害看護 ～自施設の災害への対応は大丈夫～」 講師：岩手医科大学附属病院 副看護部長 認定看護管理者教育課程サードレベル 日本DMAT隊員 高橋 弘江 先生

編集
後記

年初から能登半島を中心に甚大な災害が発生いたしました。お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表します。そして被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

2024 年は辰年です。岩手にはドラゴンブルーの龍泉洞があります。表紙の写真には恋人の聖地も掲載しました。そこには、ハートの形をした龍がいます。この龍のように強い絆で、会員の皆様と一緒に頑張っていきましょう。

(広報／佐々木志津子・桑原美幸・井上祐子・佐々木真理華・大澤眞子・野田真喜子)



切り取り線

委任状

令和6年度 岩手県看護連盟通常総会

施設名

支部名

岩手県看護連盟 会長殿

氏名

印

都合により令和6年5月18日(土)の総会を欠席いたしますので、

総会における一切の権限を _____ 殿に委任いたします。

令和6年 月 日